

会 議 録

1 会議名

令和5年度 第4回諏訪区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 協議事項（公開）

○地域活性化の方向性について

(2) 自主的審議事項（公開）

○二貫寺の森の活用について

(3) その他

3 開催日時

令和5年8月31日（木） 午後7時から午後7時48分まで

4 開催場所

諏訪地区公民館 集会室

5 傍聴人の数

2人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：川上俊一、川上奈津子、川上久雄（会長）、服部幸雄、堀川悦郎、
山岸 愛、山岸真也、山田勝也、山田哲平（副会長）（欠席3名）

・事務局：中部まちづくりセンター 小林所長、井守副所長、渡邊係長、山崎主事

8 発言の内容（要旨）

【渡邊係長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【川上会長】

・挨拶

【渡邊係長】

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【川上会長】

・会議録の確認：堀川委員に依頼

次第2議題「(1) 協議事項」の「地域活性化の方向性について」に入る。事務局の説明を求める。

【渡邊係長】

・資料に基づき説明

【川上会長】

ただ今の説明について、質問、意見を求める。

【堀川委員】

前回の意見を取り入れて、わかりやすい文言になった。

【山岸真也委員】

素晴らしく直してもらった。これで良いと思う。

【服部委員】

私も同意見である。

【川上会長】

「構成要素」は事務局案のとおり修正し、決定してよいか。

(よしの声)

続いて「全体テーマ」について意見を求める。

事務局から「構成要素」の修正案に基づき、資料6ページに全体テーマの修正案が示されている。このことについて意見を求める。

【山岸 愛 委員】

「風土に根ざして」ではなく「風土に根ざした」ではないか。

【山田副会長】

「風土を」だと「根ざして」で、「風土に」だと「根ざした」になると思う。

【渡邊係長】

修正する。

【川上会長】

他に意見はないか。

(無しの声)

「全体テーマ」は、今の箇所を修正の上、諏訪区の「地域活性化の方向性」をこのとおり決定してよいか。

(よしの声)

以上で次第2 議題「(1) 協議事項」の「地域活性化の方向性について」を終了する。

次に、次第2 議題「(2) 自主的審議事項」の「二貫寺の森の活用について」に入る。
事務局の説明を求める。

【渡邊係長】

- ・令和5年度第2回地域協議会の資料No.2に基づき説明

【川上会長】

ただ今の説明について、質問、意見を求める。

(発言無し)

本日は全員から「二貫寺の森について」のアンケート結果について、意見や感想を述べていただく。

【小林所長】

- ・第2回の資料No.1「二貫寺の森について」のアンケート結果について説明

【川上俊一委員】

「2 認知度向上のための手段について」、看板などを作ってわかりやすくして欲しいという意見が多い。私も通った時に看板がわかりづらいと前から思っていた。「3 利用頻度向上のための手段について」、「一部を公園として整備する」が多く、どこまで整備できるのか、前々から協議しているが、皆さんも同じように考えていると思う。

「4 地域で協力できる活動内容について」、「草刈りや清掃作業」と「町内会や団体の行事で利用」が多く、どこまでできるかわからないが、協議しながら進めた方がよいと思う。

【川上奈津子委員】

私たちが約3年間、二貫寺の森の活用方法について話し合ってきた内容と、地域の皆さんが望んでいる内容は、それほど食い違っていなかった。やはり、まずは整備から、それと周知というところで、まず整備しなければ、何も始まらないという意見が多かったように感じた。

【服部委員】

アンケート結果では、やはり「一部を公園として整備する」というのが一番多い。私も5月に小学生と看板立てに参加したが、前日に雨が降ったせいか、大きな水たまりが多く、奥へ行くには長靴を履かなければならないような状態だった。公園にするにしても、最初に人が歩くところを直していかないと何も始まらない。今の時点でイベントなどを開催するのは、時期尚早と感じる。

私ども地域協議会で話し合っているが、もともと保全会と研究会の2つの組織があり、それらと協議してから方向性を決めないといけない。地域協議会だけでは無理があり、そういう面も検討していただきたい。

【堀川委員】

私も今まで地域協議会で話してきたことと、アンケートの結果はほとんど一致していると思った。反対意見もあり、二貫寺の森がどうして藪になったのか書かれていたと思うが、そういうことも踏まえて、今後検討していかなければいけないと思う。

【山岸 愛 委員】

皆さんと同意見のところのほかに、森の認知度がどの程度なのか興味があった。「以前、行ったことがある」が一番多いというところで、最近は行かないのだなということと、その「以前」というのが、上の世代になればなるほど、子供の頃だったのではないかと考えられ、回答者それぞれのイメージが違ったり、藪になっているから入る価値がないように捉えたりするのだと思う。活用方法がないと思う人が、どの世代を見てもそれなりにいるので、まずは綺麗にするのが大前提だが、「二貫寺の森には何かあるかもしれない」と思えるよう、まず地元の人に知ってもらえる活動ができたらと思う。今やっている、「観察ウォッチング」のようなものを私たち自身が身近に感じて、見に行こうと思えるような仕組みづくりや仕掛けみたいなものを考える。そのために

は、靴で歩ける道を作ることを優先する。そして、何をするかはこれから考えることだが、せつかく諏訪地区にある森に「以前、行ったことがある」ではなく、「年に何回か行っている」や「概ね毎年行っている」と回答した人が、年を取ってくると減っている気がするので、増えていくとよいと率直に感じた。

【山岸真也委員】

きちんと整備して綺麗な状態になれば、皆さんは、イベントやキャンプ、バーベキューなどで使いたいのではないかと私は読み取った。

【山田委員】

地域協議会だけで協議してもいいが、他の2団体と合わせて、今後進めた方がいいと思う。

【山田副会長】

いろいろな意見があると感じつつ、私と同意見の方も大変多くいた。今後は、二貫寺の森は諏訪にあるので、諏訪の住民が草刈りなどの整備を始めていかなければいけない。人任せではよくないと思う。ただ、地域協議会は何もできないので、まずは町内会長の皆さんにそれを提案するところから始め、一歩ずつ進めていけば、地域を大きく巻き込んでいけると思う。

【川上会長】

本日私が配布した「諏訪地区公民館の事業についての提案」という資料は、本日欠席の公民館主事の西嶋委員から預かったものであるが、これは学校運営協議会に提出された、来年度の公民館活動の活動計画である。この取組は、学校と地域が一体となって子供を育むことを目的としたもので、来年度も予定されている。諏訪、高士、津有の3つの地区公民館の合同で、地域を巻き込んで活動している。これが将来的にどうなるか、市全体でいろいろな行事ができるような形に持っていければいいと思う。今日は資料を見て、こういうふうに参加していることをご理解いただければと思う。

それから、町内の人に「二貫寺の森なんて駄目だ」とよく言われてしまう。子供たちは二貫寺の森で遊んだり、一生懸命勉強したりしているが、地元の我々大人は何もしていない。何もできないと言われる。あそこで運動会はできないかもしれないが、何かできることはあると思う。また、まずは地元の人に二貫寺の森のことを理解して

もらわなければ、先に進まないとも言われたことがある。

アンケート結果の「4 地域で協力できる活動内容について」にもあるように、「草刈りや清掃作業」、「町内会や団体の行事で利用」という意見が多く、そのとおりだと思う。以前は、町内会長連絡協議会を含めて、ボランティアで草を刈っていたが、いつの間にか消滅した。それが復活できればと思う。研究会、保全会、町内会長連絡協議会、諏訪の里づくり協議会で協力していかなければ先に進まないと、この案件も含めて思った。

【渡邊係長】

今回のアンケートの結果を見せてほしいと依頼があった団体に提供したところ、このアンケートの結果をもとに地域協議会の皆さんと協議したいという話をいただいている。先ほど説明したとおり、地域活性化の方向性について、町内会長連絡協議会へ報告する場を設ける方向で、正副会長と協議し、スケジュールを調整したいと考えている。今日の皆さんの意見をまとめて、次回の協議会で案を示したい。

【川上会長】

他に意見はないか。

【堀川委員】

「3 利用頻度向上のための手段について」の「その他」のところに、「本来の目的であった野球場建設が消滅したための苦肉の対策の二貫寺の森である」とある。本来は野球場建設が最初の話で、それが消滅して放置していたところ、森にしたらどうだということで「二貫寺の森」になり、さらに手をかけずにいたため、藪化が進んでしまった。それを改善していくのはなかなか困難と思っているが、いることも考慮に入れて、今後、二貫寺の森をどうしていくのか、協議していつてもらいたいと思う。

【川上会長】

他に意見はないか。

(発言無し)

意見が無いようなので、以上で次第2 議題「(2) 自主的審議事項」の「二貫寺の森の活用について」を終了する。

次に、次第2 議題「(3) その他」に入る。

その他、何かあるか。

【山岸 愛 委員】

本日締め切りの、来年度分の「地域独自の予算」の応募状況などの詳細について、私たち委員は知る機会があるか。

【渡邊係長】

「地域独自の予算事業実施要綱」で、地域協議会に情報提供することになっており、次回以降の協議会で委員の皆さんにお知らせする。

【川上会長】

他に意見はないか。

(発言無し)

意見が無いようなので、以上で次第2 議題「(3) その他」を終了する。

次に、次第3「その他」の「(1) 次回開催日の確認」に入る。

【渡邊係長】

・次回の協議会について説明

— 日程調整 —

・次回の地域協議会：9月28日（木）午後7時から 諏訪地区公民館 集会室（予定）

・内容：（報告事項）学校適正配置に係る諏訪小学校の状況について、（自主的審議事項）二貫寺の森の活用について

今後のスケジュールは、今回の皆さんからの意見を預からせていただき、正副会長と協議後、次回お伝えする。

【川上会長】

以上で次第3「その他」の「(1) 次回開催日の確認」を終了する。

次に、次第3「その他」の「(2) その他」に入る。

その他、何かあるか。

(無しの声)

・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-1690

E-mailchubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。